

# 大阪公立大学 文化資源学会 第5回大会

総 会 13:15~13:30

※受付は1300より

特別講演

13:30~14:45

## ゲームデザインの社会的有用性

京都芸術大学芸術学部教授

村上 聡 氏

ゲームディレクター／映像作家。  
株式会社スクウェア（現スクウェア・エニックス）で、  
ゲームデザイナーとして「FINAL FANTASY」シリーズやその他の  
コンシューマゲームの開発に携わり、その後はフリーランスでの  
ゲームデザイン、脚本執筆、アニメーション制作、PV制作等を行う。  
現在はゲーミフィケーションやシリアスゲームの研究を行い、  
「京都を面白くする」を主軸に、関西でのゲーム系カリキュラムを持つ  
教育機関と連携した合同プロジェクトを実施している。本学文学部非常勤講師。



研究発表 15:00~16:30

学芸員のキャリア・トランジション研究  
—事例を踏まえての検討—

渡邊 麻里 文化資源学専修後期博士課程

堺の伝統技術で絵画を織る  
—プロジェクト「ミュシャ×堺緞通」—

高原茉莉奈 文化資源学専修博士前期課程

※どなたでもご参加頂けます。なお終了後、簡単な懇親会を予定しています。

2025年6月14日（土）

大阪公立大学学術情報総合センター一階

文化交流室